

矢祭町地域おこし協力隊は、町外のさまざまな地域から集まり、地域づくりに貢献しています。

現在町内にいるのは8名。各メンバーは、JR水郡線東館駅を中心とした地域の場づくり、文化振興、地域食材を使った商品開発、読書の町づくり推進、スポーツ振興など、多岐にわたるジャンルで活動中です。

町内で協力隊の活動をお見かけの際は、お気軽にお声がけください！



読書の町づくり担当、地域おこし協力隊の畠山です。気が付けば着任から3か月目で、矢祭で初めての夏を迎える時期となりました。家の中でも熱中症になりそうな暑さなので、気を付けていきたいです。協力隊としての活動としては、保健福祉センターで「図書室交流日」という企画を開催しました。元々、保健福祉センターにある図書室は毎月第二水曜日の午前9時から正午までが開館日でした。小さくとも居心地の良い図書室をより多くの人に知ってもらいたいと考え、軽い飲み物やおしゃべりも楽しめる気軽な場所として開放してみよう、というのが「図書室交流日」企画の内容です。

もったいない図書館とはまた違った雰囲気を読書を楽しんだり、暑い季節ですから休憩で涼みに立ち寄りたりも歓迎です。

今月と来月は 7月10日 8月14日 が開館日となります。時間帯はまた変更があるかもしれませんが、気になった方はもったいない図書館のInstagramやFacebook、IP告知を是非確認してみてください！7月10日は畠山が図書室に常駐してお待ちしています。

### 畠山 青 敬 Seiho Hatakeyama

読書の町づくり担当

東京都清瀬市出身。前職は絵本の製本屋に勤務。甘いものとコーヒーとお茶が好きです。割とよく食べます。

こんにちは、眞野です。読書の町づくりを担当しています。最近は運動会やおはなしかいなど、たくさんの人と関わることが出来ました。中でもやはり、関わることが多い子どもたちからすごくパワーをもらってるなあと感じる毎日です。お昼の貸出はもちろん、委員会やイベントなど。

特にここ数日は低学年の利用が増えてきて嬉しいです！先日のおはなしかいの影響でしょうか？せっかくメディアセンターに来てくれているし、一人一人ともっと話したり一緒に本を探したりができればなあと考える日々です。お昼休みの時間を大事にしたいですね。

さて7月は児童・学生待望の夏休みがありますね！ほぼ毎日小学校に通っていたものですから、約1ヶ月もそれがなくなるのかと思うと寂しい気分です。夏休みもいっぱい本を読んでくださいね。休み明けにどんな本を読んだか、教えてくれるの楽しみにしています。

また、図書館の協力隊でイベントも企画しております。ぜひご参加ください！そして、元気に楽しく夏をお過ごしください！

### 眞野 夏 凜 Karin Mano

読書の町づくり担当

青森県むつ市出身。短大卒業後、地域おこし協力隊に着任。読書、音楽を聴くのが好き。最近は backnumber ばかり。

